

HONDA®

新登場

XLV750R

驚異のVツイン、ザ・キング・オブ・ランドスポーツ。





HONDA
XLV

750K

HONDA

PRO-LINE

King of Land Sports



いま、ビッグVの咆哮が地平線を渡る。

45
V2
3-VALVE TWIN PLUG
AIR COOLED

大地で鍛え試されたオフロード・テクノロジーとホンダのロマンが、超スケールのランドスポーツバイクを誕生させた。XLV750R、そのパワーユニットは、新・狭角45度Vツインエンジン。位相クランクを備え、狭角Vでありながら理論上の一次振動 $^{\circ}0$ 。しかも空冷、オイルクーラー装備したドライサンプ・システムにより、野性味あふれるランド・アクションをものにしていく。プロリンク・エアサスペンション、そしてシャフトドライブ駆動……。全身を満たす革新のメカニズム群が、ダイナミックに広がった行動半径を支えている。ザ・キング・オブ・ランドスポーツ。リミテッド・エディションとして、いま、夢多き冒険者たちへ。



限られたオーナーであることを証す
シリアルナンバープレートとスペシャルキー。

ビッグロマンと独創テクノロジーの出会いが、このマシンを生んだ。

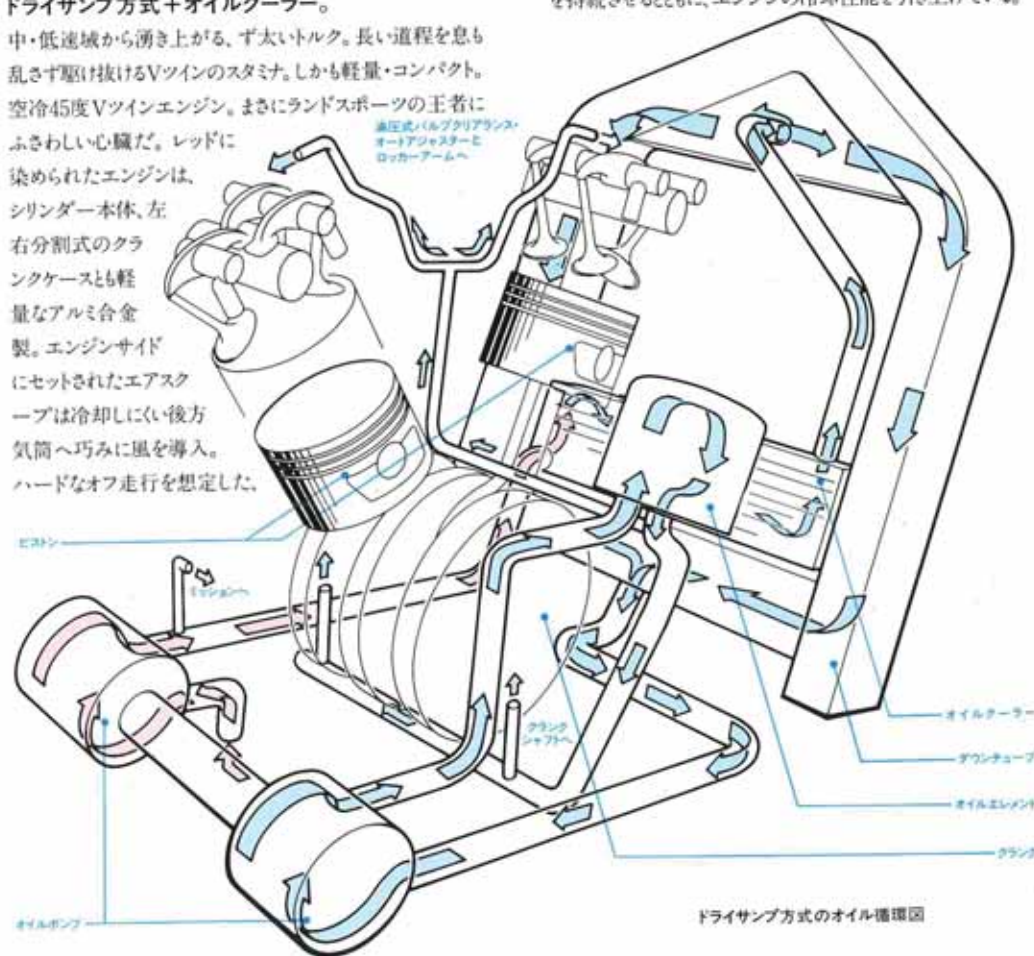
ホンダのエンジン・レボリューション。

オフロード設計の空冷45度Vツインエンジン。

キング・オブ・ランドスポーツにふさわしいメカニズム。 ドライサンプ方式+オイルクーラー。

中・低速域から湧き上がる、ず太いトルク。長い道程を息も乱さず駆け抜けるVツインのスタミナ。しかも軽量・コンパクト。空冷45度Vツインエンジン。まさにランドスポーツの王者にふさわしい心臓だ。レッドに染められたエンジンは、シリンダー本体、左右分割式のクランクケースとも軽量のアルミ合金製。エンジンサイドにセットされたエアスクープは冷却しにくい後方気筒へ巧みに風を導入。ハードなオフ走行を想定した、

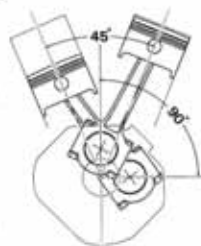
その空冷システムは入念を極めている。さらに、ドライサンプ方式の採用により、オイルパンが不要な分、エンジン位置がダウン。ロードクリアランスを十分に確保しながら、乗りやすいシート高(83.5cm)を実現している。また、オイルクーラーの採用により、熱が原因のオイル劣化を軽減。高い潤滑能力を持続させるとともに、エンジンの冷却性能を引き上げている。



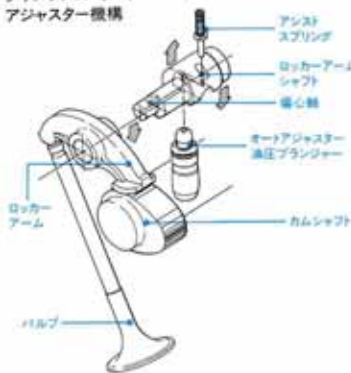
理論上の一次振動°0°を挟み角45度で実現。

ホンダだけの<位相クランク>。

セルフ式スターターをプッシュすれば、ライダーは、たちまち快いVツイン・ビートに包まれる。だが狭角Vツインでありながら、不快な振動は発生しない。ホンダならではの<位相クランク>が、重量増加とパワーロスをとらなうバランスを用いずに理論上の一次振動を消し去ってくれた。従来の狭角Vツインは、2本のコンロッドのクランクピンの位置は同じ。すなわち同軸に設計されるのが常識であった。これが<位相クランク>の場合には、2本のコンロッドのクランクピンが互いにズレて装着されている。つまり、クランクピンの軸位置をズらすことにより、一次振動を理論上°0°にしている。そして、何度ズらすかについてはホンダは $\alpha = 180 - 2\theta$ という理論数式を完成した。この数式で、 θ に望みのVの角度をおくと α にクランクピンの位相角度が算出される。45度Vならば $90 = 180 - 2(45)$ 。クランクピンの片方を90度位相させればよい。しかも、このクランクシャ



油圧式バルブクリアランス・オートアジャスター機構



オートアジャスター油圧プランジャー



3バルブ2プラグ



フトは一体鍛造。優秀な鍛造技術があって初めて、エンジニアの創造力を十分に満たすものができたのである。

*タペット調整は一切不要。

<油圧式バルブクリアランス・オートアジャスター>。XLV750Rでは、バルブクリアランス調整——通称*タペット調整は一切不要。<油圧式バルブクリアランス・オートアジャスター>が、わずらわしいメンテナンスからライダーを解放してくれた。下図のように、油圧を利用したプランジャーの働きで、バルブとロッカーアームは常にぴったりと接触。冷えている始動時から高温の高回転時まで、バルブの熱変化に完全に対応。すぐれた追従性でバルブ開度を一定に保ち、あらゆる条件下でバルブクリアランス、ゼロをキープする。さらに加えて、シャフトドライブ、オートカムチェーンションナーなど多くのメンテナンスフリーシステム。他を圧するワイルドイメージを個性にしたXLVはまた、ライダーへの配慮が細部にまで行き届いた扱いやすいマシンでもある。吸・排気効率、燃焼効率ともに

すぐれた<3バルブ・2プラグ>方式。

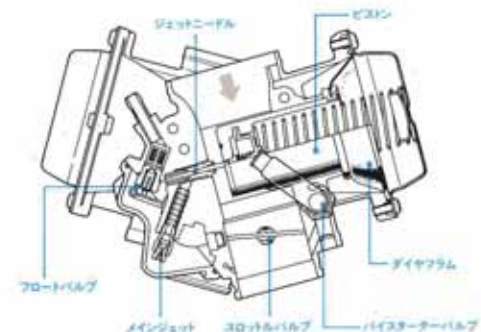
ホンダは熟成の3バルブ方式に、さらに磨きをかけた。すぐれた吸・排気効率は、油圧式バルブクリアランス・オート



アジャスターによるバルブの正確な作動とあいまって、より高効率、そのうえ理想的な位置にセットされた2つのプラグがビッグボアの燃焼室に強力スパーク。その火焰伝播時間は1プラグの約1/2。これにより、点火時期を遅らせることができ、ノッキングが起きにくくなり、アクセルレスポンスにすぐれ、豪快なランドスポーツ走行を可能にしている。燃焼効率も高まり、すぐれた燃費性能をたくましいパワーと同時に実現している。

Vのための専用設計。スラント型VDキャブレター。
Vの谷間に納まるよう開発されたスラント型VDキャブレター。すでに吸入効率の高さはVF、NVシリーズで実証済み。フロート油面変化の影響を受けず、コンスタントに安定した混合気を送り込む。もちろん始動にコツのいらないバイスターター方式。またエアクリーナーの空気取り入れ口はタンク上面にカバー付で設置。砂ボコリ等の侵入のしにくい設計。

スラント型VDキャブレター



すべての道を踏破する 鍛え抜かれた足まわりテクノロジー。

高い走破性を発揮。フロント・エアサス、リア・プロリンク・エアサス、リアフォークはドライブシャフト兼用。

高い走破性、安定した操縦性能を求め、フロントにエアサス(アクスルストローク:200mm)、リアにプロリンク・エアサス(アクスルトラベル:180mm)を採用。とくに、走行条件に応じてプログレッシブ(漸増的)にクッション特性が変化するブ



ロリンク・エアサスは、トラクションを有効に引き出し、鋭い瞬発力、力強いトルクを路面に伝達。リア・フォーク兼用のドライブシャフトからもたらされる55PSのビッグパワーをあますところなく活かしている。

ダイナミックな走りに応答。国産ランドスポーツ車初の
大径276φ、フロント油圧式ディスク。

軽い握力で適確な制動性能を発揮する大径276φのフロントディスク。軽量化と放熱効果を考慮したマルチホール・タイプを採用。定評のデュアルピストンキャリパーと相まってダイナミックな走りに応える、強力なストッピング・パワーを生みだしている。



オフロードランを徹底的に追いつめた フレーム&装備。

オイルタンク、エアクリーナーケースを兼用。

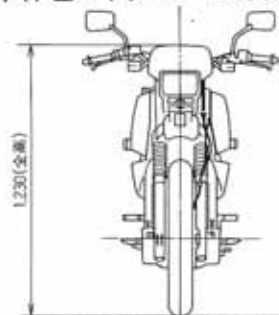
高剛性、角パイプダブルクレードルフレーム。

軽量化と高剛性のベストバランスを求めたダブルクレードルフレーム。角型断面の鋼管と鋼板とにより構成された極太の“骨格”がビッグVツインが生むダイナミックなランドスポーツ走行を支えている。マス集中と低シート高がもたらすぐれた操縦性能。しかも、フレームの一部にオイルタンク、エアクリーナーケースを組み込み、限られたスペースを最大限活かしたうえで重量の軽減化にも寄与している。

純オフロード仕様の設計と装備。

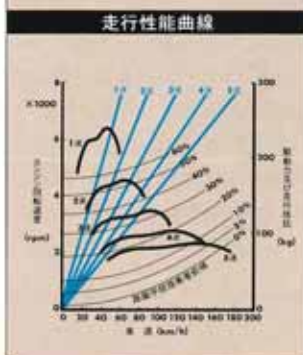
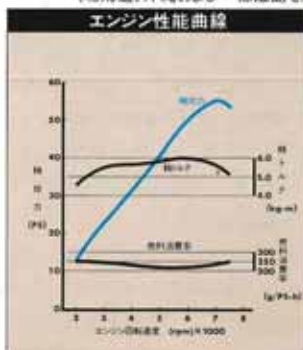
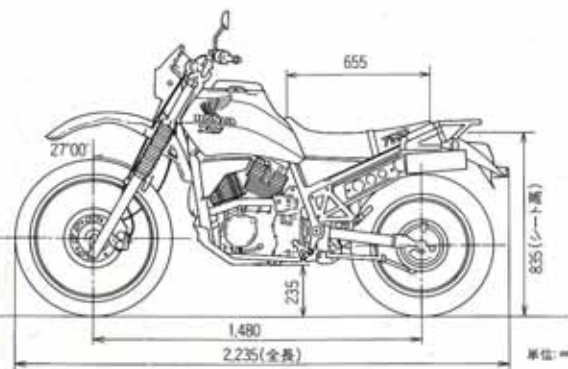
- ① シンプルでクリーンなメーターまわり。イグニッションスイッチはステアリングロッカー一体式。
- ② 19ℓの大型フューエルタンク。中央にはエアクリーナーに風を送るエアインテーク。右側にプッシュ式フューエルキャップ(自動旋錠装置付き)。左側にフューエルコックを配備。
- ③ フロントフォークのネジレ剛性を高めるスタビライザー。
- ④ エンジンをガードする大型アルミスキッドプレート。
- ⑤ 大型キャリアは軽量で頑丈なアルミ合金製。
- 12V、60W/55Wの角型ハロゲン・ヘッドライト。
- あらゆる走行状態を想定したニューデザインのデュアルパーバスタイヤ。
- 迫力のVサウンドを生むデュアルマフラー。

■車体色：トリコロールカラー



標準現金価格 ¥750,000

(北海道、沖縄および一部離島を除く)



SPECIFICATIONS	
型式	RD 01
全長 (m)	2,235
全幅 (m)	0,890
全高 (m)	1,230
軸距 (m)	1,480
最低地上高 (m)	0,235
シート高 (m)	0,835
車両重量 (kg)	213
乾燥重量 (kg)	195
乗車定員 (人)	2
燃費 (km/l)	35 (60km/h定地走行テスト値)
登坂能力 (tanθ)	0.57 (約30度)
最小回転半径 (m)	2.4
エンジン型式	RD 01E 空冷4サイクル OHV3バルブV型2気筒
総排気量 (cc)	749
内径×行程 (mm)	79.5×75.5
圧縮比	8.4
最高出力 (PS/rpm)	55/7,000
最大トルク (kg-m/rpm)	6.0/5,500
キャブレター型式	VD 8D
始動方式	セルフ
点火方式	無接点式CDI
潤滑方式	圧送式ドライサンプ
潤滑油容量 (ℓ)	3.5
燃料タンク容量 (ℓ)	18
クラッチ形式	連式多板コイルスプリング
変速機形式	常時噛合式5段リターン
変速比	1速2.500/2速1.750/3速1.291/4速1.000/5速0.833
減速比	1.736
キャスト (度)	27°00'
トール (mm)	100
タイヤサイズ	前80/90-21 54S/後130/80-17 65S
ブレーキ形式	前 油圧式ディスク/後 機械式リレーディングブレーキ
懸架方式	前 テレスコピック (円筒空気ばね併用)/後 プロリンク (円筒空気ばね併用)
フレーム形式	ダブルクレードルフレーム

※定地燃費は定められた試験条件のもとでの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。
 ※車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。※本仕様は改良のために予告なく変更する場合があります。

Hello! Good Rider

身につけよう。安全走行のためのルールとマナー。

●ヘルメットを正しくかぶりましょう。

ヘルメットはJIS、Sマークつきのものを正しくかぶり、あごひもはキチンと締めましょう。あみだ・目深にかぶると危険です。同乗される方も、ヘルメットは必ずかぶりましょう。

●点検整備を忘れずに行ないましょう。

快適なライディングは、手入れの行き届いたバイクから生まれます。乗る前には必ず点検整備を。ぜひ習慣づけてください。

●安全のため改造はやめましょう。

バイクの構造や機能に関する改造は、法律に触れることはもちろん、操縦性を悪化させたり、排気音を大きくしたり、ひいてはバイクの寿命を縮めることになります。バイクは正常な状態で乗りましょう。

●バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。

ライディング時に求められる服装は、まず機能に徹していることです。道路上でよく目立ち、身体にフィットした長袖、長ズボンが好ましく、運転しやすく動きやすいものをお選びください。

●HMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)で、安全運転の知識と確かな技術を習得しましょう。

乗車技術の級別審査にチャレンジし、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい...そんなライダーのために、鈴鹿サーキット、交通教育センター「福岡」、埼玉栗橋川の「レインボー」、交通教育センター「浜松」にHMSがあります。ここでは専門のインストラクターが直接指導にあたり、幅広い技術と知識のレッスンを行なっています。また、毎月お近くの会場(全国150会場)では、一日コース「1 DAY HMS」も開催されています。いずれも受講のお申し込みは最寄りのホンダ販売店もしくは各支店のホンダ安全運転普及本部・地区事務局へどうぞ。

●ホンダ・デートランド「走れる展示場」。

バイクとデート/そんな楽しい気分をバイクにお乗りいただけるのが、ホンダ・デートランド「走れる展示場」です。ファミリーバイクからスポーツバイクまでが常時待機。乗って、走って、比べて、納得のいく一台がお選びいただけます。詳しくはお近くのホンダ販売店へお問い合わせください。

●素晴らしいライダー仲間「セーフティクラブ」。

●安全速度で走りましょう。

バイクの性能や自分の運転技術、そして路面状況や天候条件に合わせて、ゆとりある速度で走りましょう。

●カーブではスピードをひかえめに。

スピードオーバーでカーブに入ると、大きくふくらむことがあります。カーブには十分にスピードを落として入りましょう。

●追越しは余裕をもって。

遠くに見えても、対向車は約2倍の速度で追ってきます。十分な余裕をとって、安全を確かめてから追越ししましょう。

●早朝・夕方「ヘッドライト早め点灯」を。

早朝や夕方の走行は、周囲の暗さにとけ込んで、他の車から確認されにくくなります。早めにヘッドライトを点灯して、できるだけ目立つようにしましょう。

仲間と行くツーリングの楽しさは格別です。セーフティクラブは、安全運転の知識と技術を、楽しい活動の中で向上させるクラブです。どなたでもご入会いただけます。なお、ホンダ販売店、ホンダSFでは、同クラブ結成のお手伝いもいたしております。

●目で見ると安全運転「SAFETY 2&4」(ツーアンドフォー)。

安全運転の技術と知識を、見て読んで身につける楽しい月刊誌「SAFETY 2&4」。購読のお申し込みは、お近くのホンダ販売店、ホンダSFへ。

●バイクの「何でも博士」が、あなたのお近くにいます。

安全運転普及指導員は、安全な乗り方や運転技術・知識を身につけた、いわばバイクの「何でも博士」です。あなたのお近くのホンダ販売店やホンダSFで、安全運転普及指導員がお待ちしております。

●バイクの「安全運転」に関するお問い合わせは、各支店のホンダ安全運転普及本部・地区事務局へどうぞ。

●安心のサービスネット——ホンダSFは全国約210カ所。

ホンダSFは全国ネットですから、ツーリングのときでも安心して点検・整備が受けられます。

●ふれあいの場所——ホンダSR。

二輪車、四輪車、発電機、船外機などホンダが誇る新製品を一堂に展示している、すてきなショールームです。ぜひ一度お立ち寄りください。SRIは各支店所在地(但し、北海道を除く)にあります。

お求めやすく便利な「ホンダクレジット」をご利用ください。

わずかな現金しかたんの手持ちで、ホンダのバイクが求められるいただけます。(クレジットカードはございません)



- お問い合わせは左記の販売店、または下記へどうぞ。
- 東京支店 〒150 東京都渋谷区神宮前6-27-8 ☎03(498)3251
 - 名古屋支店 〒460 名古屋市中区千代田1-7-2 ☎052(261)2671
 - 大阪支店 〒530 大阪市北区南森町7-31 ☎06(313)1171
 - 九州支店 〒812 福岡市博多区基町8-7 ☎092(291)5131
 - 仙台支店 〒980 仙台市上郷1-11-2 ☎0222(25)6171
 - 北海道支店 〒060 札幌市中央区北1条西7-1 ☎011(251)9231